

Titles of articles in other botanical journals

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-03-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.24517/00053412

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



植物関連雑誌のタイトル紹介

(括弧内は頁数を示す。雑誌によっては編集部で植物自然史関係のもののみ選択した。雑誌の閲覧を許可された富山市科学博物館、富山県中央植物園に感謝いたします。掲載を希望される方は、雑誌を編集部までお送り下さい。)

○ 利尻研究 第 28 号 2009 年 3 月

(〒097-0311 北海道利尻郡利尻町仙法志字本町 136 利尻町立博物館)
佐藤雅彦・丹羽真一：利尻島におけるアケボノシュスランの記録 (29-30)

○ 知床博物館研究報告 第 30 集 2009 年 3 月

(〒099-4113 北海道斜里郡斜里町本町 49-2 斜里町立知床博物館)
浅沼孝夫：知床半島新産の絶滅危惧植物フォーリーガヤ (イネ科) (41-42)

○ 秋田県立博物館研究報告 第 34 号 2009 年 3 月

(〒010-0124 秋田県秋田市金足鳩崎字後山 52 秋田県立郷土館)
阿部裕紀子：秋田県産ノガリヤス属 (イネ科) 標本の再検討 (1-8)

○ 秋田自然史研究 第 55 号 2009 年 2 月

(〒010-0873 秋田県秋田市千秋城下町 8-18 田中政行方 秋田自然史研究会)
猿田 基・高田 順・近藤 正：大潟村生態系公園におけるツツイトモの生育環境と動物相 (1-6) / 高田 順：秋田県フロラ資料 (18) (16-19) / 沖田貞敏：カントウヨメナについて (20-22) / 菊地卓弥：秋田県北秋田市大野台の暖地性シダについて (第 2 報) (23-29) / 菊地卓弥：ムシクサとアメリカフウロの記録及びフロラリストと移入植物についての雑感 (30-32)

○ 栃木県立博物館研究紀要 一自然一 第 26 号 2009 年 3 月

(〒320-0865 栃木県宇都宮市睦町 2-2 栃木県立博物館)
星 直斗・小倉洋志・齋藤みづほ：栃木県宇都宮市多気山持宝院境内の植物相と森林群落 (21-37)

○ 千葉県立中央博物館自然史研究報告 第 10 巻第 2 号 2009 年 3 月

(〒260-8682 千葉県千葉市中央区青葉町 955-2 千葉県立中央博物館)
金子久男・金子和子・古木達郎：千葉県習志野市のコケ植物 (33-44)

○ 埼玉県立自然の博物館研究報告

(〒369-1305 埼玉県秩父郡長瀨町長瀨 1417-1 埼玉県立自然の博物館)
第 2 号 2008 年 3 月—植田雅浩・石渡孝行：埼玉県新産 4 種のシダ植物 (37-40)
第 3 号 2009 年 3 月—須田大樹・植田雅浩・四分一平内・石渡孝行：埼玉県新産のベニシュスラン (ラン科シュスラン属) について (69-72)

○ 茨城県自然博物館研究報告 第 11 号 2008 年 11 月

(〒306-0622 茨城県坂東市大崎 700 ミュージアムパーク茨城県自然博物館)
栗原 孝・小幡和男：茨城県稲敷郡阿見町の維管束植物第 3 報 (45-61)

○ 神奈川県立博物館研究報告 自然科学第 38 号 2009 年 3 月

(〒250-0031 神奈川県小田原市入生田 499 神奈川県立生命の星・地球博物館)
赤堀千里・小久保恭子・佐々木あや子・田畑節子・中山博子・山本絢子・勝山輝男・田中徳久：熱海市岩戸山の植物相 (45-94)

○ 神奈川県立自然誌資料 第 30 号 2009 年 3 月

(〒250-0031 神奈川県小田原市入生田 499 神奈川県立生命の星・地球博物館)

佐々木シゲ子：神奈川県小田原市入生田のコケ植物 (17-26) / 秋山幸也：相模川におけるカワラノギクの生育実験—効率的な圃場の造成と管理に向けて— (27-32)

○ 川崎市青少年科学館紀要 第19号 2008年3月
(〒214-0032 神奈川県川崎市多摩区枳形7-1-2 川崎市青少年科学館)
吉田三夫：横浜市寺家地区の花暦 (9-36)

○ 相模原市立博物館研究報告
(〒229-0021 神奈川県相模原市高根3-1-15 相模原市立博物館)
第17集 2008年3月—秋山幸也・宮崎 卓：相模原市の絶滅危惧植物 (第1報) (85-91) / 宮崎 卓・秋山幸也：相模原市津久井地域の植物相 (第1報) (93-122)
第18集 2009年3月—宮崎 卓・秋山幸也：相模原市津久井地域の植物相 (第2報) (49-61) / 宮崎 卓：相模原市城山町小倉山の常緑広葉樹林における植物社会学的研究 (63-92)

○ 長野県環境保全研究所研究報告 第5号 2009年3月
(〒381-0075 長野県長野市北郷2054-120 (飯綱庁舎) 長野県環境保全研究所)
尾関雅章・岸本良輔：霧ヶ峰におけるニホンジカによる植生への影響：ニッコウキスゲ・ユウスゲの被食圧 (21-25) / 大塚孝一・尾関雅章・石沢 進：長野県絶滅種アイナエの南木曾町及び栄村での自生確認 (81-82) / 大塚孝一・尾関雅章：長野県の主要河川における特定外来生物オオカワヂシャ (ゴマノハグサ科) の分布 (83-86) / 永井茂富：霊仙寺山東斜面スキー場の植物相 (87-96) / 逢沢浩明・吉岡麻美・尾関雅章・三井 悠・武田旬平：霧ヶ峰における靴底付着物除去マット発芽試験 (97-101)

○ 長野県植物研究会誌 第42号 2009年6月
(〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1 信州大学理学部 長野県植物研究会)
松浦亮介・佐藤利幸：長野県シダ植物種密度と植生帯タイプとの対応 (1-4) / 藪田安基・佐藤利幸：日本産ダイコンソウ属の種子形態比較—鉤に着目した機能の考察— (5-7) / 飯島敏雄・長尾孝之：御岳山火口湖群の淡水藻類についてII ニノ池・三ノ池の珪藻類 (9-19) / 梅澤 芳・増沢武弘：ハヶ岳におけるコマクサ純群落の成立要因 (21-28) / 尾鼻陽介・清水ゆかり：北アルプス朝日岳におけるハクサンコザクラの異型花柱性について (29-30) / 小山泰弘・加藤輝和：牛伏川流域でニセアカシアが増えたわけ (31-38) / 上野勝典・上野由貴枝：長野県における新種トヨボタニソバについて (39-42) / 名取 陽・伊藤一成・神 幸夫：野生ホテイアツモリソウ (*Cypripedium macranthum* var. *hotei-atsumorianum*) の生育および人工授粉による結実について (43-46) / 平田聡子・齋藤 信：小諸市御影新田におけるミズオオバコ *Ottelia japonica* 等の移植保全について (47-49) / 竹重 聡：千曲川右岸スギ林のシダ新産地の環境特性—イノデ類とイワヘゴの記録経緯と分布拡大を考える— (51-62) / 北沢あさ子：ハナノキ湿地周辺の絶滅危惧植物の発見—長野県 R.D.B. 絶滅危惧植物 I A 類 I B 類 II 類種— (63-64) / 上野勝典・上野由貴枝：新産地報告 (5) (65-69) / 上野勝典・上野由貴枝：長野県産シダ植物の新産地 (5) (71-74) / 横内文人：故・小泉秀雄先生の野帳 (4) (81-89) / 清水建美 (編)：「長野県植物誌」補遺 (12) (91-92)

○ 長岡市立科学博物館研究報告 第44号 2009年3月
(〒940-0072 新潟県長岡市柳原町2-1 長岡市立科学博物館)
白崎 仁・櫻井幸枝：新潟県長岡市の水生コケ植物ヤナギゴケ (蘚類) (55-58)

○ 富山市科学博物館研究報告 第32号 2009年3月
(〒939-8084 富山県富山市西中野町1-8-31 富山市科学博物館)
坂井奈緒子：富山県のカワゴケの分布と生育環境 (1-12) / 佐藤 卓・太田道人：富山県に産する日本海要素植物とその近縁植物の分布の特徴 (1) (13-26) / 佐藤 卓・平内好子・野口 泉・松村 勉・安井基一：富山県魚津市室田のコナラーモミ林の森林構造とササラダニ群集 (27-37) / 根来 尚：高岡市古城公園での訪花昆虫調査，および富山県内11ヶ所での調査結果比較 (39-60) / 太田道人・山城富美子：都市河川「いたち川」の護岸上に生育する植物リスト2 (135-141)

- 富山県中央植物園研究報告 第 14 号 2009 年 3 月
(〒939-2713 富山県富山市婦中町上轡田 42 富山県中央植物園)
吉田めぐみ：立山地域における特定植物群落の種組成の特徴—クロベ群落、タテヤマキンバイ群落など 5 群落について— (1-13) / 志内利明：広島県廿日市市に生育するヨシノアザミの両性花株と雌株の形態分化 (15-19) / 山下寿之・志内利明・王 仲朗・王 霜・魯 元学・管 開雲：中国雲南省のトウツバキ *Camellia reticulata* 自生地における植生 (21-27) / 兼本 正：沖縄島に帰化しているアカザカズラ (ツルムラサキ科) の細胞学的研究 (英文) (29-32) / 神戸敏成・遊川知久・三吉一光：日本原産絶滅危惧植物であるエビネ属 4 分類群の非共生発芽に BA 及び光、培養温度が及ぼす影響 (英文) (33-40) / 李 宏哲・中田政司：富山県産アヤマ科植物 7 分類群の染色体数 (英文) (41-46) / 山下寿之・志内利明・王 仲朗・王 霜・魯 元学・管 開雲：中国雲南省に生育するトウツバキの記録—2008 年現地調査から (47-56) / 大原隆明・中央植物園友の会植物誌部会：富山県フロラ資料 (13) (57-71) / 橋屋 誠：富山県高等菌類資料 (7) (73-80)
- 富山の生物 第 48 号 2009 年 3 月
(〒930-8555 富山県富山市五福 3190 富山大学理学部生物学教室 富山県生物学会)
佐藤 卓・松村 勉：富山県氷見市余川川流域の植生の概況と碁石ヶ峰コナラ林の森林構造 (3-12) / 佐藤 卓・平内好子・氷見栄成・金子靖志：富山県氷見市余川川流域の京地モミ林の森林構造とササラダニ群集 (13-22) / 中田政司・太田道人・酒井初江：黒部市で採集されていたセンニンモ (51-54) / 氷見栄成・河野博文・岩坪美兼：富山県におけるノダイオウとマダイオウの産地 (55-57) / 石澤岩央：富山県におけるタンゴワラビの初記録 (59-61) / 佐藤 卓：2008 年全国ブナ結実状況 (63-69) / 太田道人：富山県新記録の植物 20 (107-108)
- 石川県白山自然保護センター研究報告 第 35 集 2008 年 12 月
(〒920-2326 石川県白山市木滑ヌ 4 石川県白山自然保護センター)
中山祐一郎・野上達也・柳生敦志：白山高山帯・亜高山帯における低地性植物の分布について (6) ‘雑種オオバコ’ と ‘外来タンポポ’ の分布 (17-22) / 野上達也・中村こすも・小谷二郎・野崎英吉：2008 年の石川県加賀地方のブナ科樹木 3 種の結実状況 (71-83)
- 河北潟総合研究 第 12 巻 2009 年 3 月
(〒920-0267 石川県河北郡内灘町字大清台 302 NPO 法人河北潟湖沼研究所)
川原奈苗・高橋 久：河北潟の沿岸帯の植生Ⅳ—新宇ノ気川河口域について— (1-6) / 番匠尚子・永坂正夫：柴山潟の浮葉植物の分布と現状 (7-9) / 川原奈苗・白井伸和・高橋 久：河北潟の植物相 (11-20)
- 福井市自然史博物館研究報告 第 55 号 2008 年 12 月
(〒918-8006 福井県福井市足羽上町 147 福井市自然史博物館)
渡辺定路・中村幸世・安達幸二・井上美代子・源野みね子・幸谷昭子・谷屋友江・初田利雄：福井県足羽川河川敷におけるタコノアシの分布の現状 (141-142)
- 鳳来寺山自然科学博物館館報 第 38 号 2009 年 3 月
(〒441-1944 愛知県新城市門谷字森脇 6 新城市鳳来寺山自然科学博物館)
成田 務：鳳来寺山蘚類図説 (I) (3-20) / 中西 正：カタクリ群落の立地と個体識別によるむカタクリの生長 (21-28) / 中西 正：新城市中宇利丸山の蛇紋岩植生 (39-50) / 山田由乃：新城市中宇利丸山蛇紋岩地帯の植物 (51-54)
- 京都植物 第 29 巻第 4 号 2009 年 1 月
(〒606-0026 京都府京都市左京区岩倉長谷町 486 1 F 1-3 田中 徹方 京都植物同好会)
村田 源：ナンゴクヒメミソハギ棚倉付近の水田に (6) / 西澤信一：意外な出会い (7-8) / 田中 徹：ツルナという植物 (8-9) / 上横手尚子・田中 徹：ミズオトギリの開花を追う (10) / 川辺龍太郎：サイパンで見た「日本の」植物 (11-12) / 田中 徹：穂発芽と芽生現象 (12-15) / 田中 徹：ヒメツゲの徒長枝 (15-16)

- 南紀生物 第 50 巻第 2 号 創立 60 周年記念号 2008 年 12 月
 (〒646-1111 和歌山県西牟婁郡上富田町市ノ瀬 676 水野泰邦方 南紀生物同好会)
 山本修平: 和歌山県の絶滅植物Ⅱ (201-203) / 土永浩史・山本誠二: 紀伊半島産の興味ある蘚苔類Ⅴ (222-226)
- 人と自然 第 19 号 2009 年 2 月
 (〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘 6 丁目 兵庫県立人と自然の博物館)
 赤松弘治・浅見佳世・田村和也・福井 聡: 猪名川神津地区におけるアレチウリ群落の拡大と季節特性 (89-93) / 西村直樹・道盛正樹・川合啓二・大石善隆・秋山弘之: 兵庫県丹波地域の蘚苔類 (115-134) / 藤井俊夫: 深田公園の植物相 (135-142) / 福田知子: カムチャツカ調査 (2007 年) で採集された植物リスト (英文) (147-160) / 福岡誠行・黒崎史平・高橋 晃: 兵庫県産維管束植物 10 (161-222)
- 兵庫の植物 第 19 号 2009 年 5 月
 (〒654-0121 兵庫県明石市大蔵谷清水 583-36 小林禮樹方 兵庫県植物誌研究会)
 柳川 宏・小林禮樹・鈴木 武: 兵庫県新産のタカノハラボシ (ウラボシ科) の生育環境・生育状況 (1-4) / 黒崎史平・小林禮樹・池田 博: 東京大学植物標本庫 (TI) で見いだされた淡路島産の古い標本 (5-12) / 白岩卓巳: ハナワラビ属フユノハナワラビ (ハナヤスリ科) の形態観察 (13-20) / 矢内正弘: 兵庫県産の植物図 (8) キク科 (21-76) / 横山雅一: 宅地造成された神戸市の丘陵地に残されたツルフジバカマ (マメ科) の観察—その保全に向けて— (77-78) / 橋本光政・唐土洋一: 相生市におけるアサザ群落の盛衰の観察 (79-86) / 小林禮樹・黒崎史平・広瀬重夫・藤井俊夫・矢内正弘・宇那木 隆・横山雅一・金津雅子・柳川 宏: 洲本市由良町に移植されたハマアザミの生育状況の推移 (1) —2008 年の個体群追跡調査— (87-94)
- 岡山県自然保護センター研究報告 第 16 号 2008 年 12 月
 (〒709-0524 岡山県和気郡佐伯町田賀 730 岡山県自然保護センター研究報告編集委員会)
 西本 孝: 岡山県南部の湿原の 40 年間の植生変遷—藤ヶ鳴湿原, 久々井湿原, 佐山湿原— (19-59) / 地職恵: 岡山県新産のネコノメソウ属 2 種及び 88 年ぶりに確認されたニシノヤマタイミンガサ (63-66)
- 倉敷市立自然史博物館研究報告 第 24 号 2009 年 3 月
 (〒710-0046 岡山県倉敷市中央 2-6-1 倉敷市立自然史博物館)
 狩山俊悟: 岡山県植物誌資料 (7) 岡山県のクスノキ科 (43-72) / 狩山俊悟・小畠裕子・榎本 敬: 岡山県新産の帰化植物 (20) (83-85)
- 比婆科学
 (〒727-0013 広島県庄原市西本町 1 丁目 7-7 中村慎吾方 比婆科学教育振興会)
 第 229 号 2009 年 1 月—太刀掛 優・久藤広志: 広島県呉市倉橋島の社叢 (7-63)
 第 230 号 2009 年 4 月—太刀掛 優: 広島県呉市豊浜町・豊町の維管束植物 (1-26) / 窪田正彦・窪田美良子: 広島県植物誌資料 (10) (27-31) / 窪田正彦・窪田美良子: 植栽により変異したサンベサワアザミ (33-34) / 高杉茂雄: 広島県のイワネコノメソウ及びヤマキケマンについて (39-40) / 橋本卓三: 馬洗川でオオアカウキクサが生育 (40-41)
 第 231 号 2009 年 7 月—吉野由紀夫: 広島県・広島市の貴重な植物種とその選定 (7-31) / 高木正道: 備北植物誌資料 (1) (41-43)
- 鳥取県立博物館研究報告 第 46 号 2009 年 3 月
 (〒680-0011 鳥取県鳥取市東町 2-124 鳥取県立博物館)
 清末幸久・浅井康宏: 西日本におけるオニハマダイコンの定着と分布の新情報 (49-50)
- 島根県立三瓶自然館研究報告 第 7 号 2009 年 3 月
 (〒694-0003 島根県大田市三瓶町多根 1121-8 島根県立三瓶自然館)
 兼子伸吾・井上雅仁・高橋佳孝・井鷲裕司: 赤名地方に栽培されているヒゴタイの遺伝的多様性と保全上の価

値 (25-28) / 高橋佳孝・堤 道生・小林英和・井上雅仁: シバ草地形成過程におけるワラビの消長と刈取の効果 (29-36) / 井上雅仁・三島秀夫・大畑純二: 赤名湿地でみられる動植物について (中間報告) (37-52) / 亀山慶晃・白川勝信: ミツガシワ (*Menyanthes trifoliata*) の性的二型 (121-124)

○ 愛媛県総合科学博物館研究報告 第 14 号 2009 年 3 月
(〒792-0060 愛媛県新居浜市大生院 2133-2 愛媛県総合科学博物館)
小林真吾: 愛媛県西条市におけるオオカワヂシャの分布記録 (1-3)

○ 長崎県生物学会誌 No.65 2009 年 6 月
(〒852-8521 長崎県長崎市文教町 1-14 長崎大学教育学部生物学教室内 長崎県生物学会)
中西弘樹: 長崎県植物誌ノート (32) (10-13) / 中西弘樹・吉岡一也: 長崎市野島の植物 (18-21) / 鴨川誠: オキナワシタキヅル県内における北限—長崎県の上五島における分布— (24-30) / 鴨川 誠: 自然環境問題を考える VI—九州の絶滅種・野生絶滅種の保全急ぐ— (33-38)

○ BOTANY No.58 2008 年 12 月
(〒860-0007 熊本県熊本市古京町 3-2 熊本博物館内 熊本記念植物採集会)
田代周史: 白鳥山の植物 (昭和 59~61 年) (1-20) / 小林嘉光: 天草のヘゴ (21-29) / 中下雅子・黒岩展子: 飯田山の植物調査 (3) 一草本— (30-42) / 権葉昭二: 水俣湾埋立地での森づくり (43-45) / 永田瑞穂: 里山いろいろ その 1 依怙轟眞の里山林 (46-47)

○ 鹿児島県立博物館研究報告 第 28 号 2009 年 3 月
(〒892-0853 鹿児島県鹿児島市城山町 1-1 鹿児島県立博物館)
寺田仁志・大屋 哲: 志布志市安楽川と前川に自生するカワゴケソウ科植物の生育環境について (1-28) / 寺田仁志・手塚賢至・斉藤俊浩・手塚田津子・大屋 哲: 屋久島一湊川におけるヤクシマカワゴロモの分布と生育環境について (29-58) / 大屋 哲: 鹿児島市におけるオオキンケイギクの分布調査 (59-64)
(編集部 中田政司編)